

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 3日
住 所 さいたま市北区吉野町1-437-12
県内企業等の名称 株式会社アイ・ティー・シー
代表者役職氏名 代表取締役 太田 聡

株式会社アイ・ティー・シー

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念「価値ある企業であり続ける」に基づき、主要事業である電気製品の修理を通したお客様の満足度向上の追求と、製品の単純廃棄を修理事業により削減していく事で地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙使用量:70,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 10%削減
社会	社員の社会活動への参加時間を確保・促進するため、超過労働時間を削減する。 <(現状値)2021年の数値> 平均残業時間:30時間(月平均)	<2030年に向けた指標> 20時間(月平均) <取組開始3年後に向けた指標> 25時間(月平均)
経済	ワークライフバランスの向上により私生活の豊かさや健康的で働きがいのある労働環境を確保するため、年次有給休暇の取得日数上昇を目指す。 <(現状値)2021年の数値> 平均取得日数:5日(従業員数25人)	<2030年に向けた指標> 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。